

医見書 Ver3.2.0 では下記の項目を変更しております。

1	平成26年度改正に伴う、医師医見書様式変更	4	医師医見書請求書の名称変更 (障害者自立支援 → 障害者総合支援)
2	平成26年度改正に伴う、検査点数の変更		
3	消費税に伴う税率変更	5	医見書操作画面の大きさ変更機能

1. 平成26年度改正に伴う、医師意見書の様式変更及び編集画面の留意事項

変更前(表)

変更後(表)

医師意見書 01

記入日 平成 26 年 02 月 26 日

申請者 (ふりがな) さんふる サンプル 男 平 期・大・小 平 22 年 10 月 11 日生 (66歳) 連絡先 ()

上記の申請者に関する意見は以下の通りです。
主治医として本意見書がサービス利用計画作成に利用されることに 同意する。 同意しない。

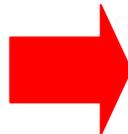
医師氏名 _____ 電話 () _____
医療機関名 1.5病院 _____ FAX () _____
医療機関所在地 _____

(1) 最終診察日 平成 年 月 日
(2) 意見書作成回数 初回 2回目以上
(3) 他科受診の有無 有 無し
(有の場合) 内科 精神科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 消化器科 小児科 その他 ()

1. 傷病に関する意見
(1) 診断名 (障害の直接の原因となっている傷病名については1.に記入) 及び発症年月日
1. _____ 発症年月日 () _____
2. _____ 発症年月日 () _____
3. _____ 発症年月日 () _____
入院歴 (直近の入院歴を記入)
1. 年 月 から 年 月 (傷病名:) _____
2. 年 月 から 年 月 (傷病名:) _____
(2) 症状としての安定性 安定 不安定 不明
(不安定とした場合は、具体的な状況を記入)
(3) 障害の直接の原因となっている傷病の経過及び投薬内容を言及治療内容 (精神疾患については、病状の不安定に関する所見も記載)

2. 特別な医療 (現在、定期的に、あるいは頻回に受けている医療)
処置内容 点滴の管理 中心静脈栄養 透析 ストーマの処置 酸素療法
 レスビレーター 気管切開の処置 褥瘡の看護 経管栄養(胃ろう)
 吸引処置 (回数 回/日、 一時的 継続的)
特別な対応 モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等) 褥瘡の処置
装具への対応 カテーテル (コンドームカテーテル、留置カテーテル 等)

3. 心身の状態に関する意見
(1) 行動上の障害の有無 (該当する項目全てチェック)
 有 無し
(有の場合) → 昼夜逆転 暴言 暴行 介護への抵抗 徘徊
 食の不始末 不潔行為 異常 性的行動障害 その他 () _____
(2) 精神・神経症状の有無
 有 (症状名:) _____ 無し
(有の場合) → せん妄 傾眠傾向 幻視・幻聴 妄想 失見当識 失認 失行
 認知障害 記憶障害 (短期、長期) 注意障害 遂行機能障害 社会的行動障害
 その他 () _____
・専門科受診の有無 有 () _____ 無し



医師意見書 02

記入日 平成 25 年 12 月 26 日 保険者番号: 032011

申請者 (ふりがな) さんふる01 サンプル01 男 平 期・大・小 平 22 年 10 月 11 日生 (66歳) 連絡先 ()

上記の申請者に関する意見は以下の通りです。
主治医として本意見書がサービス等利用計画の作成に当たって利用されることに 同意する。 同意しない。

医師氏名 _____ 電話 03 (1234) 5678
医療機関名 サンプル病院 _____ FAX 03 (1234) 5679
医療機関所在地 _____

(1) 最終診察日 平成 25 年 10 月 11 日
(2) 意見書作成回数 初回 2回目以上
(3) 他科受診 内科 精神科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 消化器科 小児科 その他 ()

1. 傷病に関する意見
(1) 診断名 (障害の直接の原因となっている傷病名については1.に記入) 及び発症年月日
1. 不眠症 _____ 発症年月日 (昭和38年10月11日頃) _____
2. _____ 発症年月日 () _____
3. _____ 発症年月日 () _____
入院歴 (直近の入院歴を記入)
1. 年 月 から 年 月 (傷病名:) _____
2. 年 月 から 年 月 (傷病名:) _____
(2) 症状としての安定性 (不安定である場合、具体的な状況を記入。
特に精神疾患・難病については症状の変動についてわかるように記入。)
(3) 障害の直接の原因となっている傷病の経過及び投薬内容を言及治療内容
レンドルミン 1錠 就寝前

2. 身体の状態に関する意見
(1) 身体情報 利き腕 (右/左) 身長= 168 cm 体重= 55 kg (過去6ヶ月の体重の変化 増加 維持 減少)
(2) 四肢欠損 (部位:) _____
右上肢 (程度: 軽 中 重) 左上肢 (程度: 軽 中 重)
右下肢 (程度: 軽 中 重) 左下肢 (程度: 軽 中 重)
その他 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
(3) 筋力の低下 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
(過去6ヶ月の症状の変動 改善 維持 増悪)
(4) 関節の拘縮 肩関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
肘関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
股関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
膝関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
その他 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
(5) 関節の痛み (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
(過去6ヶ月の症状の変動 改善 維持 増悪)
(6) 失調・不随意運動 上肢 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
下肢 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
体幹 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
その他 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
(7) 褥瘡 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
(8) その他皮膚疾患 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重

変更前(裏)

変更後(裏)

02

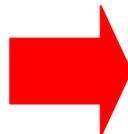
サンプル 66歳 (平成26年02月26日)

＜てんかん＞ 有 無し
(有の場合) → 頻度 (週1回以上 月1回以上 年1回以上 年1年以上みられない)

(3) 身体の状態
利き腕 (右/左) 身長= _____ cm 体重= _____ kg (過去6ヶ月の体重の変化 増加 維持 減少)
 四肢欠損 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
 麻痺 () _____
 左上肢 (程度: 軽 中 重) 左下肢 (程度: 軽 中 重)
 右上肢 (程度: 軽 中 重) 右下肢 (程度: 軽 中 重)
 その他 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
 筋力の低下 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
 関節の拘縮 肩関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
 肘関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
 股関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
 膝関節 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
 その他 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
 関節の痛み (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
 失調・不随意運動 ・上肢 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
・体幹 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
・下肢 右 (程度: 軽 中 重) 左 (程度: 軽 中 重)
 褥瘡 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重
 その他皮膚疾患 (部位:) _____ 程度: 軽 中 重

4. サービス利用に関する意見
(1) 現在、発生の可能性が高い病態とその対処方針
 尿失禁 転倒・骨折 徘徊 褥瘡 嚥下性肺炎 腸閉塞 易感染性
 心肺機能の低下 痛み 脱水 その他 () _____
対処方針: () _____
(2) 障害サービス (ホームヘルプサービス等) の利用時に関する医学的観点からの留意事項
・血圧について 特になし あり () _____
・嚥下について 特になし あり () _____
・摂食について 特になし あり () _____
・移動について 特になし あり () _____
・その他 () _____
(3) 感染症の有無 (有の場合は具体的に記入して下さい)
 有 () _____ 無し 不明

5. その他特記すべき事項
編修程度区分認定サービス利用計画作成に必要な医学的な意見等をご記載下さい。なお、専門医等に意見を求めた場合はその内容、結果も記載して下さい。(情報提供者や身体障害者申請診断書の写し等を添付して頂いても結構です。)



02

サンプル01 66歳 (平成25年12月26日) 保険者番号: 032011

■ 行動及び精神等の状態に関する意見
(1) 行動上の障害 昼夜逆転 暴言 自傷 他害 支障への抵抗 徘徊
 危険の認識が困難 不潔行為 異常 性的逸脱行動 その他 () _____
(2) 精神症状・能力障害二軸評価
精神症状評価 1 2 3 4 5 6
能力障害評価 1 2 3 4 5
(3) 生活障害評価
食事 1 2 3 4 5 生活リズム 1 2 3 4 5
保清 1 2 3 4 5 金銭管理 1 2 3 4 5
服薬管理 1 2 3 4 5 対人関係 1 2 3 4 5
社会的適応を妨げる行動 1 2 3 4 5
(4) 精神・神経症状 意識障害 記憶障害 注意障害 遂行機能障害
 社会的行動障害 その他の認知機能障害 気分障害 (抑うつ気分、軽躁/躁状態)
 睡眠障害 幻覚 妄想 その他 () _____
(5) てんかん 有 () _____ 無し
■ 2週1回以上 月1回以上 年1回以上

4. 特別な医療 (現在、定期的にあるいは頻回に受けている医療)
処置内容 点滴の管理 中心静脈栄養 透析 ストーマの処置
 酸素療法 レスビレーター 気管切開の処置 疼痛の管理
 経管栄養(胃ろう) 吸引処置 (回数 回/日) 関節の導尿
特別な対応 モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等) 褥瘡の処置
装具への対応 カテーテル (コンドームカテーテル、留置カテーテル 等)

5. サービス利用に関する意見
(1) 現在、発生の可能性が高い病態とその対処方針
 尿失禁 転倒・骨折 徘徊 褥瘡 嚥下性肺炎 腸閉塞
 易感染性 心肺機能の低下 痛み 脱水 行動障害 精神症状の増悪
 けいれん発作 その他 (抑うつ状態)
→ 対処方針: () _____
(2) 障害サービス (ホームヘルプサービス等) の利用時に関する医学的観点からの留意事項
・血圧について () _____
・嚥下について () _____
・摂食について () _____
・移動について () _____
・行動障害について () _____
・精神症状について () _____
・その他 () _____
(3) 感染症の有無 (有の場合は具体的に記入)
 有 () _____ 無し 不明

6. その他特記すべき事項
障害者支援サービスの認定やサービス等利用計画の作成に必要な医学的な意見等をご記載下さい。なお、専門医等に別途意見を求めた場合はその内容、結果も記載して下さい。(情報提供者や身体障害者申請診断書の写し等を添付して頂いても結構です。)

編集画面の旧バージョンからの引き継ぎについて

身体の状態 2 タブ → 旧バージョンで体幹を入力する場合、左右のチェックが可能ですが、新バージョンでは左右の項目がなくなったため、左右の程度が重い方を[軽・中・重]で表示されます。

行動及び精神 2 タブ → [記憶障害-短期][記憶障害-長期]のいずれかにチェックがついている過去の医師意見書データを引き継いで、新規作成する場合、記憶障害にチェックがつきます。

てんかんの[1年以上みられない]が選択されていた場合、[なし]に切り替えます。

2. 検査点数の変更

メインメニューから、[保険者登録更新画面(B)]で該当する保険者の詳細画面を開き、[保険者情報 2]をクリックすると、右下に[H26年診療報酬単価(D)]があるので、主治医意見書・医師意見書で検査点数を算定する場合は、必ず保険者の登録画面から点数の更新をおこなってください。

意見書作成料・検査費用点数		診療費用点数・小数点第一位まで	
在宅 新規	5000 円	施設 新規	4000 円
継続	4000 円	継続	3000 円
初診料	270 点	初診料	282 点
診察所	270 点	診察所	282 点
病院	270 点	病院	282 点

診療・検査費用点数・小数点第一位まで		診療費用点数・小数点第一位まで	
血液採取(静脈)	16 点	尿中一般物質定性半定量検査	26 点
末梢血液一般検査	21 点	単純撮影(アナログ)	60 点
血液学的検査判断料	125 点	単純撮影(デジタル)	68 点
血液化学検査(10項目以上)	121 点	写真診断(胸部)	85 点
生化学的検査(1)判断料	144 点	フィルム(大角)	11 点
電子画像管理加算	57 点		
画像記録用フィルム(大角)	21 点		

3. 消費税 8%に伴う税率変更

[設定]→[消費税率の設定]の税率を 5%から 8%に自動変更されます。

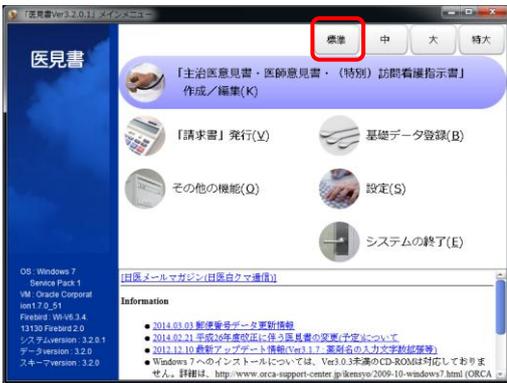
(バージョンアップ後の主治医意見書及び医師意見書を作成したものの請求書に関しては、税率が 8%で反映します。)

4. 医師意見書請求書(総括)の名称変更 (障害者自立支援→障害者総合支援)

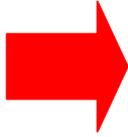
医師意見書請求書(総括)の名称を[障害者自立支援]から[障害者総合支援]へ変更になります。

5. 医見書操作画面の大きさ変更機能

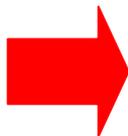
バージョンアップ後、医見書を起動していただくと、メインメニューの右上に[標準]・[中]・[大]・[特大]の4パターンの大きさに変更することが可能です。(モニターが21.5インチの場合)



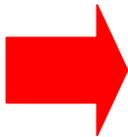
標準



中



大



特大

